

議案第9号 令和6年度小松島市後期高齢者医療特別会計予算

(1) 歳入

(単位：千円、%)

	令和6年度 当初予算額 A	構成比	令和5年度 当初予算額 B	構成比	(A-B)/B	備考
後期高齢者医療保険料	516,542	71.3	490,571	71.4	5.3	
特別徴収保険料	327,822	45.3	327,107	47.6	0.2	
普通徴収保険料	188,720	26.0	163,464	23.8	15.5	
使用料及び手数料	1	0.0	100	0.0	△99.0	
繰入金	206,226	28.5	195,299	28.5	5.6	
事務費繰入金	25,444	3.5	26,665	3.9	△4.6	
保険基盤安定繰入金	180,782	25.0	168,634	24.6	7.2	
繰越金	10	0.0	10	0.0	0.0	
諸収入	1,221	0.2	1,020	0.1	19.7	
歳入合計	724,000	100.0	687,000	100.0	5.4	

(2) 歳出

(単位：千円、%)

	令和6年度 当初予算額 A	構成比	令和5年度 当初予算額 B	構成比	(A-B)/B	備考
総務費	25,455	3.5	26,775	3.9	△4.9	
職員給与費等	19,699	2.7	21,277	3.1	△7.4	
一般事務費等	5,756	0.8	5,498	0.8	4.7	
後期高齢者医療広域連合納付金	697,334	96.3	659,215	96.0	5.8	
保険料分	516,532	71.3	490,571	71.4	5.3	
保険基盤安定負担金	180,782	25.0	168,634	24.6	7.2	
延滞金等分	20	0.0	10	0.0	100.0	
諸支出金	1,211	0.2	1,010	0.1	19.9	
歳出合計	724,000	100.0	687,000	100.0	5.4	

- 令和6年度後期高齢者医療特別会計当初予算の総額は、歳入歳出総額7億2千400万円となっており、令和5年度当初予算の歳入歳出総額6億8千700万円に比べ、額にして3千700万円、率にして5.4%増加しております。

歳入について

- 保険料については、後期高齢者医療広域連合での試算に基づき、5.3%増の5億1千654万2千円を計上しております。
- 使用料及び手数料については、令和6年4月以降に賦課決定された保険料には督促手数料を徴収しないため、昨年度より大幅に減額し、1千円を計上しております。
- 繰入金については、事務費繰入金は減少、保険基盤安定繰入金は増加し、全体で5.6%増の2億622万6千円を計上しております。
- 繰越金については、1万円を計上しております。
- 諸収入については、後期高齢者医療広域連合からの保険料還付金等として、19.7%増の122万1千円を計上しております。保険料に還付が生じた場合、還付金は後期高齢者医療広域連合から本市を経由して、被保険者へ返還される制度となっております。

歳出について

- 総務費については、職員給与費は減少、一般事務費は増加しており、全体で4.9%減の2千545万5千円を計上しております。
- 後期高齢者医療広域連合納付金については、保険料分、保険基盤安定負担金ともに増加しており、全体で5.8%増の6億9千733万4千円を計上しております。
- 諸支出金については、被保険者数の増加に伴う保険料等還付金の増加を見込み、19.9%増の121万1千円を計上しております。